

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさも守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう



# 持続可能な開発目標SDGs（エス・ディー・ジーズ）とは

2015年9月の国連サミットで採択された

「持続可能な開発のための2030アジェンダ」  
にて記載された2030年までに持続可能で  
よりよい世界を目指す国際目標です。

17のゴール・169のターゲットから構成され、  
地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」  
ことを誓っています。

SDGsは発展途上国のみならず、  
先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、  
日本としても積極的に取り組んでいます。



## 中島工務店がかわる 12 つくる責任つかう責任について

- SDGsの目標12「つくる責任 つかう責任」は持続可能な生産消費形態を確保することを目的としています。
- 持続的開発を阻む要因の一つには、食品廃棄や有価物の投棄など資源の浪費が挙げられます。少ない資源で、良質でより多くのものを得られるように生産や消費ができる形態を目標12では求めているのです。
- そのためには、生産工程での廃棄物の発生抑制やユーザーへのリサイクルやリユースの協力の呼びかけ、および実際に行われることが不可欠となります。
- ほかに産業界、政治家、メディア、消費者、地域共同体などを総動員することで、持続可能な生産と消費の形を作っていくことを目指し、策定されています。
- それを達成するためのターゲットとして、対策を講じることはもちろんのこと、2030年までの天然資源の持続可能な管理と効率的利用、食糧廃棄や廃棄物の削減、化学物質などの放出の低減が謳われています。
- ほかに企業と行政機関の取り組み、メディアなどの役割なども盛り込むと共に、開発途上国への科学・技術分野への支援なども定められています。

[詳しくはこちら⇒](#)